

理事会議事録

青松同窓会

日時 令和4年10月22日(土)14時~15時30分

場所 附属天王寺中・高等学校3階 小講堂

出席者 藤井会長以下 35名

司会：池田書記

議事

1. 会長挨拶

- ・令和4年度は総会の実施のみとなり懇親会を開催することができなかった。現在の社会の状況を見ると with コロナの時代として、色々な行事も開催されつつある。来年度はどのような状況か不透明な部分もあるが、4年ぶりとなる総会・懇親会を皆さま参加の下、是非開催したいと考えている。同窓会の最も大きな行事であり開催の際には、理事の皆さまの協力を得て開催できるよう準備を進めていきたいと考えている。

2. 母校近況報告

- ・附中副校長 廣瀬先生より

授業はほぼコロナ前の状況に戻っている。生徒もコロナ禍での行動を自覚しており、校内でのクラスターは起きていない。宿泊行事ができるようになり、乗鞍への修学旅行も3年ぶりに復活した。来年度の修学旅行に向けて先日下見を行ったが、乗鞍修学旅行10周年の記念植樹のイチイの樹が残っていた。中33期の記念植樹であり、来年50周年を迎えることから伝統ある修学旅行が復活できたことは大変よかった。一方、中2生の富士登山は高山病とコロナ感染時の不調の判断が難しく未だ実施できていない。中2生は宿泊授業ができていないことから、舞鶴・敦賀に平和学習を兼ねて2泊3日で合宿を実施した。

生徒の活躍としては、女子ダブルスのテニス大会において大阪府ベスト8の成績を収め、近畿中学校総合体育大会に出場。また、高円宮杯全日本中学校英語弁論大会決勝大会にも出場。

3. 令和4年総会報告・令和5年総会・懇親会の件(平井副会長)

- ・令和4年6月18日に開催された総会において、令和3年度事業報告、会計報告、監査報告をさせていただきます、無事承認をいただいた。また、令和4年度の事業計画、予算についても審議いただき皆様の承認をいただいた旨の報告があった。
- ・令和5年の総会・懇親会は4年ぶりとなることもあり、是非開催したいと考えている。中学2の付く学年を幹事として準備を進めている。懇親会では、中22期・高16期の射手矢好雄さんにミニ講演会をお願いしている。弁護士として世界を舞台に活躍されており、多くの方に聞いていただきたいと思っている。総会・懇親会が実際に開催できるかは4月の理事会で決定し、会員の皆さんには110号の会報でお知らせする予定である。

4. 次号会報「青松」109号企画の件（植田常任理事、広報担当）

- ・本号は16頁で発行予定。廣瀬先生より報告があったように、母校にも「日常」が戻ってきた様子を、附高際や乗鞍への修学旅行を中心に紹介したいと考えている。また、現役生は引き続き頑張っており、彼らの活躍を本号でも取り上げる予定である。その他、母校関係では、108号で紹介したように4月に着任された中学校長、高校校舎主任である小西先生（中26期・高20期）の紹介を11月に開催される公開セミナーの様子にインタビュー記事を添えて掲載予定である。
- ・6月に開催された総会では、はじめてオンライン中継を実施したが、オンライン参加者の声も踏まえて紹介を行う予定である。また、卒業生の著者インタビューとして、今回は推理小説家である芦辺拓さん（中25期・高19期小島逸介さん）のインタビューを行い、その活躍を掲載予定である。
- ・同期会が5件、また6月総会の出欠回答でいただいた同窓生の近況報告を、「おっすごきげんさん」として掲載予定である。

5. 会費納入状況報告（吉村会計）

- ・令和4年度の上期の会費納入状況について報告。年会費は前期比プラス14%、終身会費はプラス5%であり、まずまずの納入状況である。同期会を開催した場合には、是非会費の納入に関しても協力いただけるように理事の皆さまからも積極的な働きかけをお願いしたい。

6. 懸垂幕の件（藤井会長）

- ・山中伸弥さんがノーベル賞を受賞された際に作成した懸垂幕は前回張り替えて5年が経過しており（前回の張り替えも5年で実施）、汚れが見られるようになり、卒業生から新しく張り替えてはどうかと要望をいただいている。山中伸弥さんの業績は母校の誇りでもあり、また、懸垂幕は多くの方に見ていただき、附属天王寺を知っていただく手段（宣伝効果）ともなっていることから、引き続きこのまま維持していきたいと考えている。また、文言に関しては前会長である堀会長が考えてくださった文言であるが、とても素晴らしく、このまま継続したいと考えている。費用に関しては5年前で30万程度であったが、物価上昇ともない若干上昇すると思われるが、30万を若干超える程度と見込んでいる。
- ・今回新たに張り替えることに関して動議があげられ、拍手を持って賛同をいただき、懸垂幕の張り替えを進めていくこととなった。

7. 各支部状況報告（芳武副会長）

- ・関東支部、中部支部とも総会は中止となった。また、この7月で中部支部長松井信之さん、庶務担当住友陽子さんが7月で退任され、中22期・高14期の辻本雄治さんが就任された。

8. その他

- ・理事会の出席状況に関して理事から意見をいただいた。50名以上の方が出欠の返信がないということは、理事の同窓会に対する意識が希薄ではないかと思ひ、対策が急務ではないかと。藤井会長、平井副会長より、本件に関しては危機意識を持って取り組んでおり、葉書が本人の転勤等で届いて

いないことも想定して、ご家族の方の協力も呼びかけ、電話等で個別対応もしていると、現在の状況説明があった。地道な努力で判明したケースもあるが、未だ不十分な状況である。今後も連絡がとれない方へのアプローチを行うとともに、魅力ある同窓会を作っていく、多くの理事の方に参加いただける会にしていきたいと考えている。

- ・若い世代での同期会の連絡はインスタグラムが中心である。総会の様子も共有いただいたが、同窓会の活動が知られていない状況である。同期会実施に対する補助金の件も、若い世代には伝わっていないと思われる。青松同窓会としての活動・役割を十分に理解いただく働きかけも必要であり、今後若い世代の方とも交流を持ち、若い世代や現役の生徒の方に同窓会としての意義を知っていただく工夫や発信を考えていく必要がある。

今後の行事予定

次回理事会

令和5年4月1日(土) 12:30より

令和5年6月3日(土) 14:00より

令和5年10月21日(土) 14:00より

令和5年総会・理事会

令和5年6月17日(土)

ホテル都シティ大阪天王寺

総会 17:15~

懇親会 18:00~

以上

議事録作成人： 井上 周